

共に戦う仲間紹介



株橋本川島
コーポレーション
高橋政宏部長

高橋部長様には釧路営業所で手掛ける事業の柱の一つである「アスベスト事業」を事業化開始当初から支えて頂いています。橋本川島コーポレーションさんは、旭川市を拠点とするいわゆるゼネコンさんですが、アスベストやダイオキシン等の環境配慮工事を手掛ける「環境事業部」をいち早く立ち上げた道内でも先駆者の1社で、幅広く道内を営業しておりました。営業を広げる中、釧路根室地方の仕事を、当社を軸に展開してもらえたことで、両者の利害が一致しお互いの弱い部分を補える、ギブアンドテイクな関係を構築してきました。

アスベスト事業は法律で厳しく定められた中での事業になりますから、刻々と変化する法改正や市場環境の変化にもいち早く対応し、これから展開していく新工法なども導入しながら今後もいい関係を続けていきたいと思えます。

今後も期待しております。よろしくお願ひします。

by釧路営業所長 石川

↓高橋部長にアンケートにお答えいただきました↓

座右の銘

「初心忘れるべからず」

社内の新事業としてゼロから立上げ、アスベスト対策に携わり15年、おかげさまで仕事を沢山いただけるようになり、忙しくなると最初のころの情熱や仕事を受注できた喜びが薄れそうになることがあります。そんな時は大切な気持ちが薄れないよう、最初のころを思い出すようにしています。

鉄建との思い出エピソード

貴社とお付き合いをさせていただききっかけは、平成20年、アスベスト営業に奔走していた駆け出しの私に声を掛けてくださり、貴社の協力業者の一員にいただいたことです。そこから釧路営業所の皆様とアスベストを追いかけ十数年、仕事の傍ら美味しいお店までも教えていただき、釧路の町はカーナビ無しで大抵のところには行けるようになりました。釧路の町が好きになり、休日には妻と一緒にグルメ観光に訪れることもあります。

これからもたくさん呼んでいただけるよう、初心を忘れず邁進してまいります。

これからの鉄建に期待することは……

アスベスト事業立ち上げ当初から貴社に認めて頂き、使って頂けたことで事業が軌道に乗り現在に至ることができました。誠に感謝申し上げます。アスベスト対策の仕事はこの先減っていくことが確実で、近年は事業モデルも変化していると感じます。この先厳しくなる業界の中、弊社では事業の変化に対応した新工法及びアスベスト以外の環境事業も手掛けています。今後は共に新しい事業モデルを作り上げていくパートナーとして弊社を活用して頂けると幸いです。

入社して半年たって

先輩からのメッセージ



会社に入社して、一番難しいと感じたのが電話対応でした。お客さんの会社名や名前を正確に聞き取ることがなかなかできず、何度も聞き返してしまい名前を間違えて伝えてしまい、最初はミスばかりでしたが、先輩方からご指導をいただき、徐々に電話対応のミスも減り対応出来るようになりました。

最初の頃に比べると事務作業等、一人で出来る事が増えてきたのでやりがいも感じています。

まだまだ力不足ではありますが日々努力して一日でも早く会社に貢献出来るように精進していきたいと思えます。

佐々木 洋輔

佐々木君が入社して半年が過ぎました。彼は非常に真面目な性格で何事にも真剣に一生懸命取り組む事が出来る人間です。

ただ、年齢的には普通の新入社員と同じ事をしているはず歳をとってしまい、どんどん下に追い抜かれてしまいます。

これからも、その真面目な長所を生かしつつ、今以上に努力して、一緒に会社を支えていけるような人間になりましょう！

樋口 勇輝

NEW FAMILY



名前 すどう りゅうしん
須藤 流心くん

誕生日 5月25日

身長 50cm

体重 2820g



名前の由来

家族で名前を考えていたところ、長男が出してくれました。漢字は次男の名前から琮という字を一字使い、長男と同じように「ん」で終わるので、みんなで考えた名前、家族全員が気持ち詰まった名前です。

パパ&ママからのメッセージ

男兄弟の3番目で、うるさいお兄ちゃん達がいるけど、健康でのびのびと育ってください！家族仲良く楽しんでいこう！

古田さんちの ペット紹介

名前
古田 ブラン

種類
タイニープードル



ここが自慢！

トイプードルよりさらに小柄(2~3kg)なのでめちゃくちゃかわいいところ。賢いところ。モデル犬並の顔が自慢(my評価ですが…)まったく吠えないところ。

かわいいところ

朝起きると顔をなめておこしに来て、散歩に行こうとアピールしてくるところ。歩くたびに後ろをトコトコついてくること。

永遠の0

Library
in
IRON HEART TOKYEN
百田尚樹

本に限らず普段から戦争に関する作品には興味を持っているので、今回は「永遠の0」を読んでみました。

この本は宮部という零戦搭乗員が特攻に志願するまでの生き様、人間模様について迫った作品です。

死にたくないと言言することが許されなかった時代に、生き延びることこそが最優先であると公言していた宮部。零戦の高い操縦技術を持ちながらも安全な飛行しかせず、死ぬことを恐れている宮部に対し臆病者と後ろ指を指す仲間たち。戦争の激化により特攻で命を落としていく仲間たち。戦況の変化により生きることへ固執していた宮部の、生きることを諦めたともとれる特攻志願。宮部という男を視点にして當時を懸命に生きた人達の心情、人間関係、戦争の残酷さ、理不尽さを知ることができる内容でした。今が平和な時代でよかったとつくづく感じさせられましたし、そういった背景があって今があるということも忘れちゃいけないと考えさせられました。今までは考えたこともありませんでしたが、当たり前の日常に感謝しないといけないですね。宮部の特攻志願



理由については、読む人によって解釈が変わるこの作品の最大の謎であり面白いポイントです。

本が苦手な人は映画も出ているのでそっちもおすすめです。

釧路営業所 西村隆志

編集後記

今年も残り2か月になりました。最近はいよいよ前まで半袖で過ごしていたことが信じられないほど寒いですが…

私は季節の変わり目など寒暖差で風邪をひくことが多いので温かい物を食べて、防寒対策もしっかりして体調に気を付けていきたいです。

また、秋は好きな食べ物が多くて冬まで楽しもうと思えます！

阿部